

<新潟市の特定健診受診券をお持ちの方へ>

特定健診・がん検診のご案内

今年度も4月1日から、令和4年度の新潟市の特定健診・がん検診が始まります。

当院では、新潟市の受診券を利用してこちらの健診が行えます。

- 特定健診
- 胃がん検診
- 大腸がん検診
- 前立腺がん検診
- 肝炎ウイルス検査
- ピロリ菌検査

よくある検診Q&A

受付窓口にて、よくお問い合わせいただく質問をまとめました。

予約は必要ですか？

基本的に予約制となりますが、特定健診のみの場合は当日可能な場合もあります。お問い合わせ下さい。

内視鏡は鼻からできますか？

当院では、患者様のご希望により、口から鼻からのどちらかをお選び頂けます。

検診の時間はどれ位ですか？

特定健診→約1時間前後、
胃がん検診→約2時間です。当日の状況により、時間が前後する場合があります。

診察と一緒に検診はできますか？

申し訳ございません。診察と検診を同日には行えません。検診は、後日のご予約とさせていただきます。

予約に来る時の持ち物は？

保険証、新潟市の特定健診受診券、診察券(お持ちの方のみ)をお持ち下さい。

予約は電話でも大丈夫ですか？

お電話でのご予約でもかまいませんが、胃がん検診をご希望の方は、内視鏡等のご説明がございますので、事前に来院をお願いしております。

※その他、ご不明な点等ございましたら、1階受付窓口までお気軽にお問い合わせください。【受診申込・お問い合わせ】医事課(健診担当) TEL/0256-88-5521

【大型連休の休診について】

2022年の春の大型連休(GW)期間中の休診についてお知らせいたします。ご確認の上、ご受診・お問い合わせをお願いいたします。



4/29 (金・祝)	4/30 (土)	5/1 (日)	5/2 (月)	5/3 (火・祝)	5/4 (水・祝)	5/5 (木・祝)	5/6 (金)
休診	休診	休診	通常どおり	休診	休診	休診	通常どおり

医療法人 美郷会

西蒲中央病院

- 認知症対応型通所介護「デイサービスセンターみさと」
TEL:0256-88-5521 FAX:0256-88-5531
- 通所リハビリテーション
TEL:0256-88-0024(直通)
- 居宅介護支援事業所「ケアプランセンターチューリップ」
TEL:0256-88-0180(直通) FAX:0256-88-0181
- 訪問看護ステーション ●訪問リハビリテーション
TEL:0256-88-0171(直通) FAX:0256-88-0172
- 新潟市在宅医療・介護連携ステーション西蒲
TEL:0256-88-0022(直通) FAX:0256-88-0033
- 西蒲中央病院みさと訪問看護ステーション
TEL:025-211-2116(直通) FAX:025-211-2126

住宅型有料老人ホーム ころはす西蒲

- 短期入所生活介護事業所「ショートステイころはす西蒲」
- 通所介護事業所「デイサービスセンターころはす西蒲」
- 居宅介護支援事業所「ころはす西蒲」
- 訪問介護事業所「ころはす西蒲」
TEL:0256-88-3113 FAX:0256-88-3115

ころはす槇尾

- ショートステイ「ころはす槇尾」
TEL:025-211-8325 FAX:025-211-8326

ころはす亀貝

- ショートステイ「ころはす亀貝」
TEL:025-260-0261 FAX:025-260-0268
- デイサービスセンター「ころはす亀貝」
TEL:025-260-0255 FAX:025-260-0256

住宅型有料老人ホーム ころはす小針

- 「ころはすクリニック」
- 通所介護事業所「デイサービスセンターころはす小針」
- 居宅介護支援事業所「ころはす小針」
- 訪問介護事業所「ころはす小針」
TEL:025-234-3800 FAX:025-234-3810

ころはす五十嵐

- ショートステイ「ころはす五十嵐」
TEL:025-201-6363 FAX:025-201-6360

ころはす小新

- ショートステイ「ころはす小新」
TEL:025-234-4661 FAX:025-234-4662(共通)
- 居宅介護支援事業所「ころはす小新」
TEL:025-234-4666

社会福祉法人 友愛会

グループホーム ゆうあい

- 認知症対応型
共同生活援助事業所
TEL:025-268-6840 FAX:025-268-6841

グループホーム ひまわりの家

- 認知症対応型
共同生活援助事業所
TEL:025-272-2701 FAX:025-272-2710

編集後記

〔みさと編集委員会 外来 阿彦〕

春の陽気と共に、新年度がスタートしました。なにか新しい事をひとつ始めてみたいと思っていますが、皆様はいかがですか。昨年に引き続きコロナで自粛生活が続いていますが、早くコロナ終息の日を迎え、平和で穏やかな日常に戻る事を期待しています。(今年度も皆様のお役に立てる情報を発信し、当法人をより知って頂けるよう内容の充実に努めてまいります。)



医療法人 美郷会

西蒲中央病院

発行責任者: 院長 鰐淵 勉

〒959-0423 新潟県新潟市西蒲区旗屋731番地

TEL/0256-88-5521(代)
FAX/0256-88-5531

http://www.misatokai.or.jp/

西蒲中央病院

検索



みさと

M i s a t o

— 美郷会理念 —

人と地域にやさしいオアシスを目指します



- 開院20周年あいさつ
- 院長就任にあたり
- 知ったく情報「免疫力を高める食事」
- 地域連携相談室からのお知らせ
- 特定健診・がん検診のご案内
- 大型連休の休診について



医療法人 美郷会

西蒲中央病院

開院20周年あいさつ

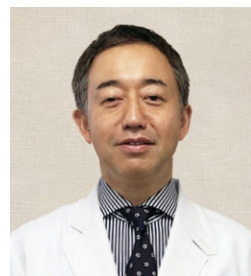


平成13年4月に西蒲中央病院が開院して、20周年を迎えました。

これもひとえに、利用者・家族の皆様、地域の皆様、関係機関の皆様およびご指導いただいた先生方、ご協力頂いた皆様方のご支援によるもので、厚く御礼申し上げます。

当院の地域における役割として、高度な急性期治療を必要としない、当院で治療・対応出来る得る、「地域の依頼を断らない」、「困りごとを相談すれば何とかしてくれる」、これが一番の存在意義であり、職員の共通認識であると思います。病床は必要性に応じ変遷し、現在では一般、地域包括ケア、医療療養となり、また近年では退院支援も求められ、退院後の生活を継続出来るよう、居宅事業にも注力してきました。言うまでもなく高齢になれば入院・退院を繰り返すことが多いわけです。なるべく自分が望む場所で、治療、療養、生活したいわけですから、在宅ケアを支える各種の事業所は、当院の側面を支える重

理事長 江部 和人



要な存在です。病院だけに留まらず、在宅へ出向き、医療・介護を提供し、利用者・家族を支援する、また最期を迎える希望があれば寄り添い、その実現のお手伝いをする事も重視してきました。病院であれ、在宅であれ、医療・介護の枠に縛られず、その人の生き方を尊重して支援してきました。

先日、学校検診に行くと、生徒さんから「うちの祖父母がお世話になりました」、「おばあちゃんが入院して、早く元気になってほしい」、次々と感謝の言葉をもらいました。地域貢献とは形に見えにくいものですが、これこそ20年間この地で根ざして病院を行ってきた証だと、みんなで地域の信頼を得たんだと実感しました。

コロナ禍は未だ収束が見えませんが、これからも地域に必要とされる病院として、地域の皆様に寄り添った医療・介護・福祉を通じ、法人の理念である「人と地域に優しいオアシスを目指す」を実践して参ります。

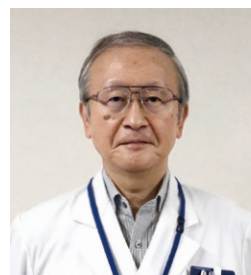
院長就任にあたり

此の度、西蒲中央病院院長に就任致しました。10年前に当院へ入職させて頂き、副院長として大学で同級だった先任の松田院長のお手伝いを始めました。

江部理事長のリーダーシップの元で地域医療、高齢者を主体とした医療・介護を始め、在宅医療・介護を含む広範な領域を、地域の皆さまに少しでもお役に立てるようにと職員の方々と気持ち良く働いて来ることが出来ました。

然し松田院長が病気のために、志半ばで斃られたために、此度理事長から後任への就任のお話を頂きました。当院での経験、特に介護は左程深く無いのですが、松田院長の無念の気持

院長 鰐淵 勉



ちに想いを馳せ同級生として彼の遺志を次の世代に引き継ぐまではと、力不足ですがお引き受けした次第です。

当院に於いては各職種の人達が心を合わせて一つの目標に進むと云う美風を入職時から感じて居りました。一人一人の力は小さくとも、合わせれば大きな目標に達する事が出来ます。私はこれから微力ながら其の力・気持ちを合わせて行くお手伝いをして行きたいと考えておりますので宜しくお願い致します。

Shittoku Joho 知っく・情報

今回の
テーマ

免疫力を高める食事



最近、「腸活」などよく言われますが、腸内環境と免疫力は密接な関係にあります。免疫にかかわる細胞のうち、6割以上が腸にあると言われています。腸活の中でも簡単でおすすめは味噌汁です。体を温める「温活」にもなります。また、発酵食品の味噌には腸の働きを活発にする成分が豊富に含まれます。朝忙しくても、たんぱく質(卵や豆腐、肉)、野菜を沢山入れた味噌汁を飲むだけで、バランスも良くなります。味噌汁の具にもおすすめな栄養素と食材を紹介します。

免疫力に関わる栄養素

ビタミンA

皮膚や粘膜を正常に保ち、喉や鼻の粘膜を強化する(レバー、うなぎ、人参、卵、南瓜、春菊)



ビタミンC

白血球の働きを助け、ウイルスを排除、増殖を抑えるたんぱく質の生成を促す(蓮根、芽キャベツ、じゃが芋、ほうれん草、キウイフルーツ、いちご、かんきつ類)



ビタミンE

抗酸化作用で細胞や組織を酸化から守る(うなぎ、かぼちゃ、アーモンド、アボカド、ブルーベリー)



たんぱく質

体を守るキラーT細胞を作る(魚、肉、卵、大豆、豆腐)



食物繊維 オリゴ糖

腸内の善玉菌を増やして腸内環境を整える(善玉菌の餌)
(食物繊維:ごぼう、さつまいも、きのこ、れんこん、ブロッコリー、海藻)
(オリゴ糖:大豆、玉ねぎ、にんにく、アスパラ、バナナ、牛乳、ヨーグルト、はちみつ、きなこ)



血圧が高めで塩分が気になる方は緑黄色野菜や海藻を入れると、カリウムが塩分を体外に排出してくれます。食事以外でも、運動や睡眠、ストレスも腸内環境に影響します。新型コロナウイルスに負けないために、食生活に気をつけ、免疫力を高めていきましょう!



栄養科 上原裕美子

地域連携 相談室 からの お知らせ



当院では、1階ロビー(公衆電話の脇)に患者様、ご家族からの「ご意見箱」を設置しております。お気づきの点等お寄せいただいたご意見について、全部署に周知し対応を検討、改善に努めております。ご相談内容やご意見については秘密を厳守し、相談により不利益を受けないよう適切に配慮し対応しています。どうぞお気軽にご意見箱をご利用ください。

また、地域連携相談室では、さまざまな心配事や、医療・介護・福祉に係わるご相談をお受けしております。どこに相談したらよいか分からない、という場合にも、ご相談の内容に応じて、他医療スタッフや地域の他機関と連携し、解決のための方法を一緒に考えさせていただきます。お気軽にお声かけください。

地域連携相談室

TEL/0256-88-0022(直通) FAX/0256-88-0033(直通)